

本プログラムの テーマ・目的

生成AIで地域の課題探究にチャレンジしよう！

本プログラムは、地域の課題を生成AIで解決するシナリオを考え、地域の方々の前でグループプレゼンテーションを行う、実践型のプログラムです。

開催日程	会場	対象	備考
対面講座1回目: 2024年6月	県立高等学校教室	県立高等学校 40名(高2生)	対面講座1回目と2回目の間でオンデマンド学習 及び大学生による質問・相談対応 ※Google Classroomとメタバース有造館を利用
対面講座2回目: 2024年7月	三重大学イノベーションホール		

事前課題 (～対面講座1回目まで)

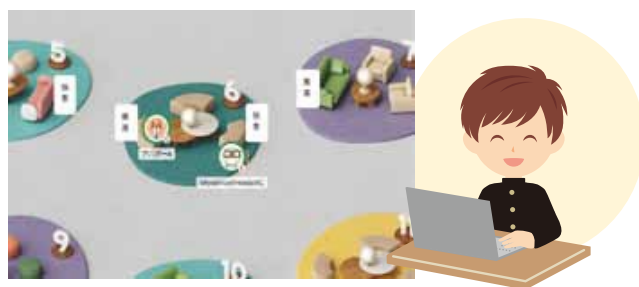
Google Classroomに示された事前課題(個人ワーク)に取り組み、各自で期限までに課題を提出(投稿)

対面講座1回目 (6月中旬開催)

メタバース体験 (参加者全員接続)

グループワーク&ロールプレイング

- 地域の課題を生成AIで解決することに対して推進する立場と慎重な立場に分かれて意見交換



オンデマンド学習 (1か月程度)

Google Classroom

- オンデマンド学習に必要なスライド・参考情報をGoogle Classroomで共有。質問や相談したいこと・生成AIで調べたいこと等、担当教員・大学生がGoogle Classroomで受付・回答

メタバース有造館

- オンデマンド学習に必要なスライド・参考情報をメタバース内に設置(アバターを動かして探索) 質問や相談したいこと・生成AIで調べたいこと等、担当教員または大学生がアバターでリアル対応

オンデマンド学習(質問・相談)の期間

オンデマンド(Google Classroomとメタバース有造館)で対面講座2回目(7月30日)のグループプレゼンテーションに必要な情報を学習。オンデマンドによる担当教員または大学生への質問・相談も可能。



対面講座2回目 (7月末開催)

グループプレゼンテーション準備

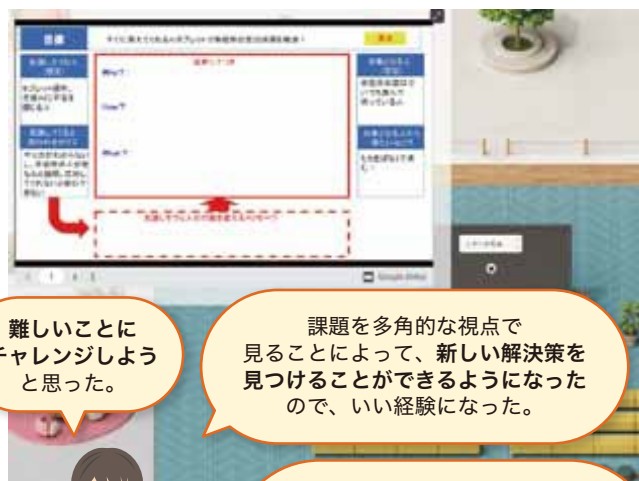
- 「生成AIで地域の課題解決」のシナリオをグループで1枚のスライドにまとめる

グループプレゼンテーション

- グループでまとめたシナリオを地域の関係者(自治体等)に提案する
グループ内で協力しながらまとめた提案シナリオを、当日見学の地域関係者(自治体等)の方々に向けて、グループごとにプレゼンテーション(1件:5分発表+2分質疑)を行います。

リフレクション・講評

- 学んだことを振り返り、お互いに伝え合う
地域関係者からのコメントのフィードバックとともに、本プログラムで学んだことを振り返り、お互いに伝え合うことで、新たな気づきや幅広い視野が得られます。



難しいことに
チャレンジしよう
と思った。

課題を多角的な視点で
見ることによって、新しい解決策を
見つけることができるようになった
ので、いい経験になった。

考えている時はとても難しく、
まとめるのも大変でしたが、
仲間と協力してひとつのプレゼン
を
作り上げることは
とても良い経験になりました。

参加した高校生の感想